

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

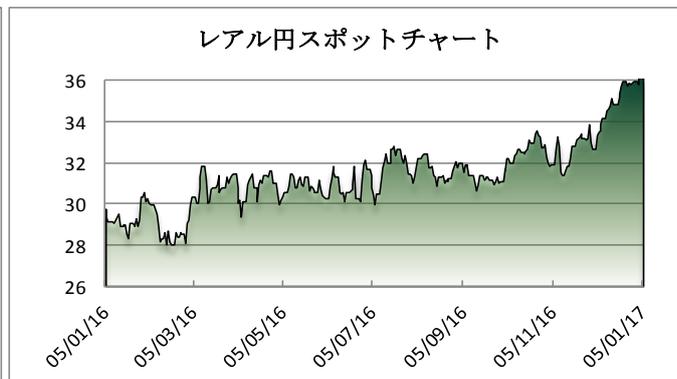
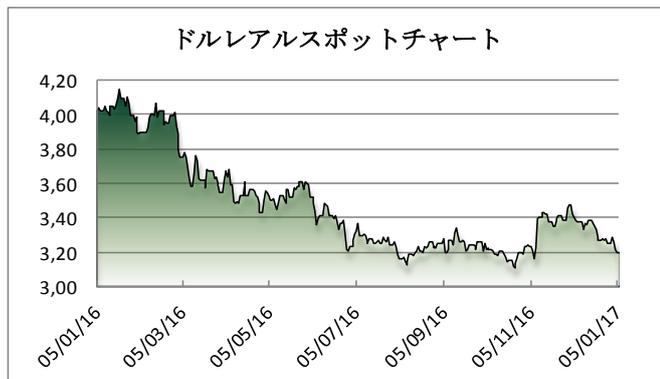
昨日のドルリアルスポット相場は、ブラジル議会が休会中であり、政治を巡るネガティブな材料も影を潜める中、グローバルに進行中のドル売りがリアルをさらに押し上げ、節目の3.20台を割れると一時3.19台前半までリアル高が進行した。米長期金利の上昇に一服感が出ていることに加え、公表されたFOMC議事録が想定よりもタカ派な内容でなかったことや(なお、サンフランシスコ連銀のWilliams総裁は昨日、「年内3回の利上げ見通しはかなり妥当だと考える」と発言している)、今週末に予定されている12月雇用統計公表前にドル買いポジションの調整が入っていることが、足許のドル売りを加速させているとマーケットでは推測されている。ドル高シナリオに修正が入りつつある一方、昨日公表された米経済指標はいずれも堅調な数字を記録している。12月非製造業ISM指数は57.2と、前月同様、2015年10月以来の高水準を維持すると共に、新規失業保険申請件数も8週ぶりの低水準となる23.5万人となった(但し、季節変動の影響が大きい)。

リアル相場が大統領選前の水準に戻ったことを踏まえ、マーケットでは、ブラジル中銀が再びリバース通貨スワップの入札を再開するか(スワップポジションの削減に動くかどうか)、あるいは、今月に満期を迎えるスワップのロールオーバー見送りを決断するかどうか注目が集まっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月4日	1月5日	前日比	12月5日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,2213	3,1988	-0,0225	3,4230	-0,2242
	対円	JPY	36,40	36,06	-0,34	33,26	+2,80
	対ユーロ	BRL	3,3730	3,3883	+0,0153	3,6844	-0,2961
円	対ドル	JPY	117,25	115,35	-1,90	113,85	+1,50
	対ユーロ	JPY	122,99	122,36	-0,63	122,55	-0,19
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	61.589	62.071	+482	59.832	+2.239
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	266,0	258,2	-7,8	310,0	-51,8
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,41	11,40	-0,01	12,06	-0,66
DI Future Apr17 (金利先物)		%	12,90	12,83	-0,07	13,22	-0,39
3 Months US Dollar Libor		%	1,005	1,005	+0,000	0,948	+0,057
CRB Index (国際商品指数)		Index	193,0	193,7	+0,7	193,5	+0,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。